

子宮頸がん予防接種事業が開始されます

平成 22 年 4 月 1 日から子宮頸がん予防接種事業が開始されます。

子宮頸がんは、ヒトパピローマウイルスに繰り返し感染することが原因で発症する病気です。

ヒトパピローマウイルスにはさまざまなタイプがありますが、子宮頸がんワクチン（商品名サーバリックス）は 16 型と 18 型の 2 つのタイプに対応するワクチンです。この 2 つのタイプは、子宮頸がんの原因の 6 割（20 代から 30 代は 8 割）を占めるとされています。幌加内町では、その接種費用を全額助成します。

助成対象：幌加内町に住所を有する中学生女子の保護者

助成額：接種費用の全額

（詳しくは町内各医療機関又は保健福祉課すこやか保健係へお問い合わせください。）